

ばんけい

教育ほつとにゅーす

かわら版

こ みち
教育の小径 No.132

2019 October

10月号



(一財)総合初等教育研究所 参与

北 俊夫先生



今月のことば

かぶとうだび
竜頭蛇尾

頭は竜で尾は蛇。最初は素晴らしい勢いがあったものが、終わりになるとまったく振るわなくなることをいいます。

「特別の教科 道徳」の評価

- 道徳科の評価は、指導目標と関連付けて、子どもの成長の様子やよさや可能性を見いだす個人内評価という方法で行います。
- 保護者や子どもへの評価結果の伝え方を工夫し、子どもたちが自信をもって学校や家庭での生活が送れるよう支援します。

今月の
記念日 速記記念日
(10月28日)

明治15年(1882年)のこの日、日本で最初の速記講習会が東京・日本橋で開催されました。これを記念して、日本速記協会が制定しました。

道徳科の評価の基本

学習評価を実施する主要な目的は、指導に当たって教師が設定した目標が子どもたちにどのように、あるいはどの程度実現しているのかを見届け、もし不十分な状況であれば再度指導することにあります。指導するとともに評価することは教師の重要な仕事です。このことは道徳科の評価を実施するときにも基本的に変わりません。

道徳科の場合には、個々の内容項目ではなく、大きくくりなまとまりを踏まえることになっています。子ども一人一人の人間として成長している状況を捉えることがポイントです。そのためには学期や年間といった長い期間で評価することが求められます。短期間で判断することは馴染みません。

道徳科の目標は価値や心情など内心に深く関わっていますから、教科のように観点を設定してA・B・Cといった基準での評価は行いません。数値的に評価することも行いません。そのため、どうしても評価が主観的になりがちです。評価しなくなることも予想されますが、指導しっぱなしでは教師の責務を果たしたことになりません。

道徳科においては個人内評価という教科とは違った評価方法が奨励されて

います。これは、一人一人における成長や進歩の状況、よさや可能性などを見いだし積極的に評価するものです。ここでの評価規準は教科のように一律に設定されるものではなく、一人一人の子どもに即していますから、個人内評価と言われます。規準が一人一人違っていると捉えることもできます。

教師が評価した結果は、その後の道徳科授業やそれぞれの子どもへの指導の改善に生かします。

評価結果をどう伝達するか

評価した結果は、個人面談の場や学期末の通知表などで子どもや保護者にも伝えます。「伝える」という行為には、評価結果をこれからの生き方に生かしてほしい。家庭での教育やしつけに生かしてほしいという願いがあります。伝えることには、評価結果を子どもの生活改善に生かすという目的や意図があります。

次のように記述された通知表の内容を拝見しました。

「道徳科の授業で、物語教材に登場した人物に共感し、自分の考えを積極的に発言していました。」

これは単に道徳科の時間の活動の一角を紹介しているにすぎません。具体性にも欠けています。次のように伝

えてはどうでしょうか。

「教材に登場したヘレンケラーの苦難に満ちた人生に共感し、これまでの自分の考えや生き方を問いなおす立派な発言をしました。自分の考えをしっかりと述べたことに担任として嬉しかったです。これからも自信をもって発言できるよう指導していきます。」

保護者はだれでも、わが子が成長している姿を知ると嬉しくなります。学級担任から伝えられたことを保護者が子どもに話すことで、子どもは自信を深め、さらに頑張ろうと努力します。

「家庭では○○してください」と注文するのではなく、「これからも○○できるよう指導します」と、学級担任の決意や指導の方針を伝えると、保護者は安心し、教師への信頼関係を深めていきます。保護者も同じ方針でしつけようと努力するようになります。

道徳科は全教育活動を通じて行われる道徳教育の要として位置づいています。道徳科の時間に限らず、学校生活の全体を観察しながら、一人一人の成長ぶりを伝えます。保護者は学級担任の心こもった温かい言葉かけを家庭での教育やしつけの指針として生かします。進歩の状況や努力の様子とともに、その子なりのよさや得意分野を見いだし分かりやすく伝えると、子どもは自己理解をさらに深めていきます。

宿泊先で子どもが発熱

修学旅行の宿泊先で、夜中に一人の子どもの高熱が出ました。こうした事態が発生したとき、学級担任としてどのように対処したらよいのでしょうか。

修学旅行などの宿泊行事には養護教諭か、その職務に当たることができる人が引率していますから、校長の指示のもとに基本的には養護教諭等が直接対応します。

インフルエンザなど流行性の可能性がある場合には別室に移動させます。当座は氷で熱を下げるなどの応急措置をとり、様子を見守ります。

事態によっては、夜中ではありますが、近くの病院に連れていくことも考えられます。救急車を要請することもあります。万一のことを考えて、早めに対処することがポイントです。

タイミングを見計らって、保護者に連絡し、子どもの病状を説明します。病院に連れていくとき、できれば予め保護者の了解を取っておくとよいでしょう。宿泊先で休ませるかどうか、子どもの症状を診て、その後の行動の仕方を判断します。帰りのバスや電車での移動が困難だと判断した場合には、保護者に引き取りに来てもらうこともあります。いずれも校長の判断やお世話になった医師の助言によります。

修学旅行は子どもたちが楽しみにしている行事の一つです。たとえ病気などになった場合でも、あとで楽しい思い出として語りかけることができるよう、真心をもって誠心誠意対処します。周囲の子どもたちにも温かく見守るよう指導したいものです。

教育の動向

「こども環境白書2019」

環境省は、2019年度版の「こども環境白書」を発行しました。3年ぶりのことです。本白書は「環境白書・循環型社会白書・生物多様性白書」の内容をもとに、小学校高学年以上向けに作成されたものです。

「こども環境白書」の特色は、子どももおとなも、みんながESDの視点から気づき、考え、行動することを考えるためのツールとして提案していることです。身の回りの環境問題について分かりやすく解説されています。

ESDの視点からの捉え方として、多様性(いろいろある)、相互性(関わ

り合っている)、有限性(限りがある)、公平性(一人一人を大切に)、連携性(力を合わせて)、責任性(責任をもって)をあげています。また問題解決に必要な能力や態度として、批判、未来、多面、伝達、協力、関連、参加といった視点を示しています。

2015年9月の国連総会ですべての国が取り組む問題として採択された「持続可能な開発目標(SDGs)」や、同年12月に締結された地球温暖化に関する国際的な取り決め「パリ協定」についても解説されています。

本白書は、ESDの視点を位置づけた持続可能な社会の担い手を育てるための教材として活用することができます。環境省のホームページで閲覧・ダウンロードすることができます。



「思考力・判断力・表現力」の指導と評価

その12

評価方法② テスト問題の改革

思考力、判断力、表現力の育ち具合は授業中の子どもの発言を聞いたりノートに記述した内容を読んだりすることによって評価できます。何らかの方法で表現させると、思考・判断した内容とともに、思考・判断した方法や手続きを把握することができます。しかし、そのときの評価は瞬時だったり一過性だったりして、主観的な評価になりがちです。一部の子どもに限られたり、客観性や公平性に欠けたりするという問題もあります。

ペーパーテストはわが国において伝統的に実施されてきた評価方法です。テストで思考力、判断力、表現力といった能力を評価する際には、知識や技能を評価してきたこれまでのテスト観ではおのずから限界があります。

覚えていればできる問題では、思考力、判断力、表現力を評価することができません。覚えたり身につけたりした知識や技能を活用して解決する問題を提示します。そのためには、これまでのテスト観を克服し、例えば次のような問題を開発します。

長文で答える問題、意思決定を求める問題、正答が複数ある問題、教科書や資料集を使った問題、未習の事例や題材による問題、思考・判断した拠り所になった知識や技能を説明させる問題などです。これらは問題の作成や採点には時間を要しますが、これまでの考え方にとらわれない問題です。

これらの問題は100点満点で構成する必要はありません。実施の時期は各単元や題材の学習の終末ではなく、学期末や学年末など長期的な視野に立って能力の育ち具合を評価します。

INFORMATION ぶんけいの冬休み教材

各教科の復習に! + あわせて使える別冊問題集!

- 1、2年(3教科) 16ページ……各300円
- 3~6年 24ページ……各310円
- 1~6年 16ページ……各220円
- 1~6年 16ページ……各30円

編集後記

「思考力・判断力・表現力の指導と評価」につきまして北先生に1年間解説いただきました。次号より、新シリーズが始まります。12年目の教育の小徑も、引き続きご愛読のほどよろしくお祈いします。(K記)

企画・編集：ぶんけい教育研究所
発行：株式会社文溪堂
発行日：2019年10月1日